

各種審議会等審議結果公表シート

会議の名称	平成30年度第1回中津川市博物館等協議会
開催日時	平成30年8月31日（金）15時～16時54分
開催場所	中津川市鉱物博物館 研修室
出席者の役職名	委員 10 名 教育長、文化スポーツ部長、次長、鉱物博物館長、中山道歴史資料館長、苗木遠山史料館長、子ども科学館長、東山魁夷心の旅路館長、鉱物博物館館長補佐、鉱物博物館館長補佐兼学芸員、文化振興課学芸員 2 名
話し合われた内容 （会議録又は 審議概要）	<p>1 協議会委員任命・委嘱 委員の任命書及び委嘱書の交付</p> <p>2 教育長あいさつ ・会議の成立について 【進行】 中津川市教育委員会附属機関設置等に関する条例施行規則第4条により会議は委員の過半数の出席により成立することから、過半数以上の委員の出席によりこの会議は成立していることを報告いたします。 ・協議会の公開について 【会長】 本協議会は公開を前提としています。今後は公開ということでしょうか。 【委員】 異議なし 【会長】 それでは公開ということでしょうか、よろしくお願いいたします。</p> <p>3 報告・協議事項等 （1）平成29年度各館事業・決算報告 各館長より説明 （2）平成30年度文化スポーツ部の方針と重点及び各館の事業計画 次長及び各館長より説明</p> <p>【質疑】 会長 ありがとうございました。昨年度の事業実績、決算報告への質問と皆様のご意見を併せて伺い、それぞれの館が工夫し、また、積極的に運営にあたるに至って、困難な問題を含めて、皆さまからの忌憚のないご意見を伺いたいと思います。</p> <p>委員 資料の使用状況の中で、来館者の年齢層に応じたいろいろな工夫の中で、利</p>

利用者数の増加を行っている中で、鉱物博物館の無料の減の原因は、団体利用の減少していると思われ、野外教育センターの利用はあるが、各館含め地元の利用がどうか、伺いたい。

事務局

検証しておりませんが、名古屋市野外教育センターからの小学生が減少している。単純に学校数ではなく、大規模の学校では上昇する。校数は変わっていない。もう1つの要因は、入館無料デー、イベント等の来場で、2～300人天候にも左右され前後する。全体の積み重ねによる原因と推測する。

委員

それぞれ様々な館がありますが、歴史系、科学系で相互に連携した動きが作られているのか。

関ヶ原町で、青少年育成で中学生がボランティアを講座で、説明できるようにして観光客に説明するシステムを設置、中学生が貢献する場を作れないか。

事務局

各館毎に、共通の入館無料デーの他に7日入館無料デーを実施している。広報誌等で、それぞれの催しの案内をしている。

苗木中学校で苗木城跡の案内等を実施している。

委員

苗木中学校の苗木城とのコラボのSNがあると発表されている。これにヒントを得て、それぞれ中学校2年生の宿泊学習で民宿等に苗木城のポスター、パンフを設置していただく活動を各学校に展開すると良いのではないかと。

講座の活用で、地学等進学指導要領の理科の中で、ICTまたは、博物館の活用を位置づけられました。1～3年生共に自然災害への学習がすべて位置づけられる。すべての学年に対し防災教育や自然災害の講話が可能となる。理科部会で、PRしたい。

中山道歴史資料館、苗木遠山史料館で講演をしていただいた。2年生の社会で幕末の動きの勉強の後、中山道の館長により中津川の歴史について話をさせるとか学習を通じて、中津川の講話をおいて行く活動をしたらどうか。という提案です。

委員

連携で、全館巡る年間パスポートを知った、各館連携により、地元者がもっと利用できる形をSNS等を通してアピールして利用を促す。

科学館は、20～25年前は未来的な要素があり、来て楽しめる場所として、盛んであった。現在では感覚の違いがあるが、逆の発想で当時と違う何かを手

作りで生き生きといろいろな地域と連携して行っている状況をなど過去との変化を示しPRできると良いと思う。

学校との連携要素があることがわかりうれしく思う。生徒がその館での学習は良いが、出前講座等となると職員は館を空けなくてはならないので、人員の確保、ソフト面、ハード面の予算も確保していただき、ふるさと学級のためになると良いと思う。

会長

今までの意見で、館のPRと利用学習をアピールすることが大事である。

委員

城ブームにより駅から遠山史料館までに週末直送バスが運行していると聞きましたが、出来れば鉱物博物館まで、運行できないか。

委員

科学館の雨漏り対策及び展示備品の更新について見通しを伺いたい。

会長

雨漏りに関し、進展があれば答弁いただきます。

事務局

雨漏りに関して、29年度調査設計しております。その結果、屋根全体を覆う工事でないと抑止できない。それに関する予算確保が必要ですが、自身が確認し、出来るところから少しずつ修繕し、状況を確認しながら進める。

会長

漏電等が心配されるので、少しでも早く努力していただきたい。

委員

ハード面からソフト面に目を向けられ、変化している。
中山道の館長の熱い思いが利用者を引き立てている。ブームだけでなく、本物の良さを自信を持って、アピールしている。その結果が出ているのではないかという感想です。

会長

非常にありがたい感想ありがとうございました。

委員

雨漏り等全国的にインフラ設備の老朽化、メンテナンスが問題となってい

る。子どもたちにとって科学館は、未来につなげるイメージのところであるので、数年雨漏りが続いていることは、来場者には残念なところですので、早急な対応をお願いします。

会長

財政との交渉で早期実現できるようお願いします。

委員

出前講座で中山道中津川宿界隈を散策。会議所の事業で行った。高校生から30代までの50名の中の5人のグループに中山道館長の講座に同行した。なかには面倒な態度を示す面もあったが、実際の散策しながらの講座の中では生き生きとしてきた。7月の猛暑の中であったため、中止を促したが、まだ行ける熱意があった。現在事業進めていく中で、いろいろなエリアへ行きたい。

何かのきっかけで博物館等へ行けば楽しさがわかると思う。最初のきっかけが大事ではないかと感じさせられました。

委員

利用者増加は努力されている。市街地域また市内の各地は遠山史料館のことを遠山家のことはわかっていない。中津川は宿場町であり木曾川が当時からの隔たりがなじみがないのか。市街の散策と苗木の城ブームを広げる努力をしていただければ良いと思います。

科学館の雨漏りは論外です。5年以上手つかず。しっかりと早急に対策していただきたい。

P9の文化の振興で、美術館、歴史資料館と機能の一体化の中で具体的なものがあればお答えください。

会長

意見から各館で努力をいただいてハードからソフト面で、好感度で皆様の努力を評価していただけている。

部長

美術館、資料館の構想は、新町、中心市街地に複合施設として、H30年度末までに構想を策定する。美術館は別物として検討段階です。中山道資料館も美術館を含めた中で、現在検討する段階です。

事務局

皆様のご意見ありがとうございます。

必ずなんらかのお示しをして行きたいと考えております。

	<p>スポンサー制度導入により、多くの利用者に観覧いただきたい。所蔵資料、作品にふれあうことで、文化芸術に親しむことが出来るような利用者へのサービスと利用増進を図るものです。</p> <p>6館を対象としている。条件は、スポンサーから入館者の利用者負担となっている入館料相当額を負担していただき、特定の時間帯を無料とするものです。月曜から金曜までの平日の時間帯の21枠とします。詳しくは要綱の記載のとおりです。</p> <p>会長</p> <p>スポンサー制度の取組を紹介されました。5館の運営がさらに向上されまして、ハードからソフトとして市民の中で、6館が位置付いて行く、地元が自慢できるような館になるよう努力いただければと思います。</p> <p>雨漏りの件では、次回の委員会では具体化するよう努力を願う。</p> <p>委員</p> <p>スポンサー制度に対して企業から干渉はないのか。</p> <p>事務局</p> <p>今回は入館料を無料とするものです。グループ提案も可能。</p> <p>ナイトミュージアムも検討したい。館の運営に充て企画展を充実したい。広重では利用者増加になっている。これにより次への施策に反映出来ると思います。</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度各館事業・決算報告 ・平成30年度文化スポーツ部の方針と重点及び各館の事業計画
管部課	中津川市鉱物博物館